

企業会計決算

		収入	支出	差引
水道事業	収益的	13億7605万円	12億2270万円	1億5335万円
	資本的	2億1177万円	13億7095万円	△11億5918万円
工業用水道事業	収益的	6442万円	4535万円	1907万円
	資本的	1530万円	5532万円	△4002万円
病院事業	収益的	18億9173万円	26億1379万円	△7億2206万円
	資本的	5億3963万円	3億3426万円	2億537万円

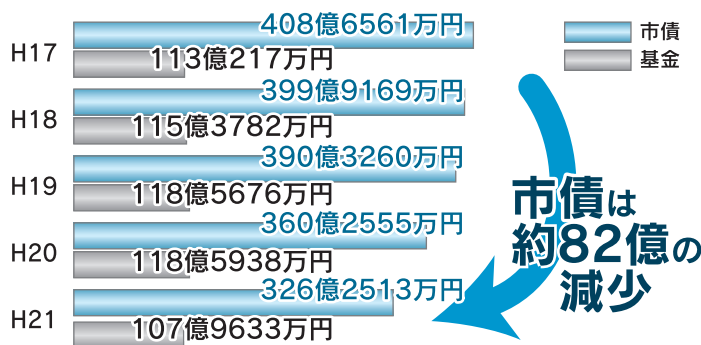
【企業会計】

企業会計とは、特定の事業を行う会計のうち、地方公営企業法の適用を受けて独立採算を行う会計で、武雄市には3つの会計があります。平成21年度の決算は左記のとおりです。

※病院事業会計は、平成22年2月1日より廃止。
 ※水道事業会計及び工業用水道事業会計は、高利の借入金の繰上償還を行ったため、資本的収支で大幅な赤字となっています。病院事業会計は、廃止に伴う経費の増加により収益的収支が大幅な赤字となっています。

市債と基金の推移

(市の借金) (市の貯金)



市全体の市債残高（一般会計、特別会計及び企業会計の市債合計。ただし臨時財政対策債を除く。）は、326億2513万円（市民一人あたり約63万円）で、平成17年度と比較して約82億4千万円の減となっております。

これは計画的な事業実施による借入れの抑制や高利の借入金の繰上償還などによるものです。

基金残高は、107億9633万円（市民一人あたり約21万円）となっています。

病院事業会計の廃止に伴う清算経費などに基金を財源として充てたため、基金は前年度と比較して9.0%減少しています。

※人口は平成22年3月末住基人口（51,489人）

●一般会計

	予算額	収入済額	執行率	支出済額	執行率	
一般会計	220億1600万円	112億3679万円	51.0%	80億4583万円	36.5%	
特別会計	国民健康保険	60億3495万円	20億4087万円	33.8%	26億5562万円	44.0%
	老人保健	185万円	78万円	42.2%	3万円	1.6%
	後期高齢者医療	5億4954万円	1億2137万円	22.1%	1億3659万円	24.9%
	農業集落排水事業	6億9998万円	5267万円	7.5%	3億3498万円	47.9%
	公共下水道事業	3億3697万円	2423万円	7.2%	1億893万円	32.3%
	戸別浄化槽事業	2億433万円	1037万円	5.1%	3819万円	18.7%
	土地区画整理事業	7億6863万円	816万円	1.1%	1億2909万円	16.8%
	競輪事業	130億8132万円	101億6652万円	77.7%	98億7379万円	75.5%
	給湯事業	1634万円	1216万円	74.4%	181万円	11.1%
	新工業団地整備事業	24億6265万円	9万円	0.0%	3億5856万円	14.6%

平成22年度上半期
 歳入歳出予算の執行状況
 武雄市財政状況書に関する条例に基づき、平成22年度上半期（4～9月）の財政状況を公表します。

●水道事業会計

区分	予算額	収入・支出済額	執行率
収益的	収入	12億9949万円	6億267万円 46.4%
	支出	11億5916万円	4億9891万円 43.0%
資本的	収入	2億2503万円	300万円 1.3%
	支出	7億531万円	1億5609万円 22.1%

●工業用水道事業会計

区分	予算額	収入・支出済額	執行率
収益的	収入	6442万円	2357万円 36.6%
	支出	4259万円	1872万円 43.9%
資本的	収入	0円	0円 0.0%
	支出	3707万円	1819万円 49.1%



問 政策部 財政課
 ☎ (23)9320 担当:本多